

「遺骨収集」

～戦没者の遺体収容～

(講演内容 ～空援隊設立について～)

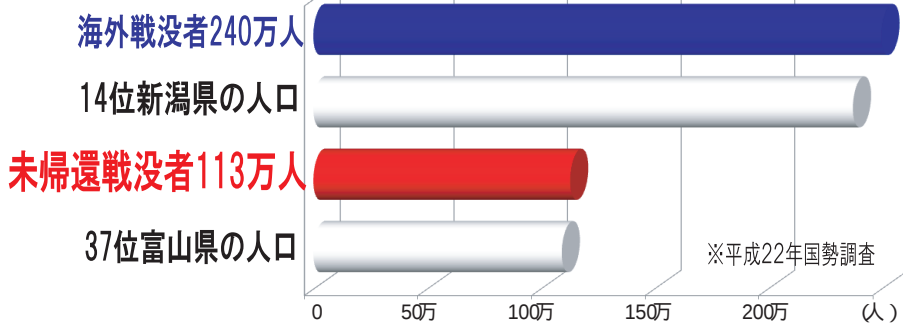
戦没者の遺骨収容は、とっくの昔に終わっていると思っていました。
ところが約10年前、フィリピンの山中で目にしたのは、日本人兵士の遺骨が
大量に放置されている惨状でした。国は遺骨収容に積極的ではなく、
「このままでは多くの戦没者が取り残されたままになる―」
そう思い、戦没者の遺骨調査団体「空援隊」を立ち上げようと決意したのが
10年前の平成17年のことでした。

これまでフィリピンやサイパンから1万6千体以上の戦没者を日本にお迎え
しました。その数、厚労省が収容した数の約6割(平成18～26年)。

今回の講演会では、これまでの活動を映像や写真等でご覧頂きながら、
空援隊と一緒に現場に行ったことがある人達に現場を見て、感じたことを
率直に語って頂きます。



《海外戦没者数と都道府県人口の比較》



《特定非営利活動法人空援隊 活動理念》

- ◎ 一体でも多く、一刻でも早くご遺骨を埋葬・供養する
- ◎ 宗教宗派・主義主張などを超えて活動する
- ◎ できることから始める
- ◎ 戦没者の立場で活動する

【日時】平成27年11月28日(土)

受付 13時

講演会 14時 / 立食懇親会 16時

【費用】5千円 (寄附含む)

【場所】ホテル グランドパレス ダイヤモンドルーム

(東京都千代田区飯田橋1-1-1 03-3264-1111)

●参加方法・申し込み●

① 以下の申込書をFAXでお送り下さい。※メールでも構いません

② 参加費用をお振込み下さい。締め切り 11月20日(金)

郵便振込 右京郵便局 00990-0-252603

特定非営利活動法人空援隊

※振込用紙に(1)名前、(2)住所、(3)電話、(4)人数、(5)「10周年」と記載下さい

③ 当日、入場整理券を会場受付にご提示下さい。



● 最寄駅: 地下鉄『九段下』駅

・東西線 7番口(富士見口)より徒歩1分

・半蔵門線、都営新宿線 3a・3b番口より徒歩3分

● 『九段下』駅までの所要時間

・「東京」駅から徒歩で東西線「大手町」駅へ。約5分

・「羽田空港」から約40分(※詳細はお問い合わせ下さい)

《FAX申込書》 送信先 FAX 03-5641-6699 切り取らずにそのままご送付下さい。

(お名前)

(電話)

(FAX)

(ご住所)〒

※(御同伴者数) 名 (御同伴者名)